

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



北見信用金庫雄武支店

佐藤 優さん (潮見町)

「自分の気持ちに負けずに、ポジティブに頑張ります」と話してくれたのは佐藤さん。今年の3月に紋別高校を卒業し、4月から北見信用金庫に勤務しており、窓口から素敵な笑顔でお客様をお出迎えしています。紋別高校では、総合ビジネス科に通っており「学校で学んだことを地元である雄武町のために活かしたい」と思い、北見信金に入庫しました」と話してくれました。

「最初は、窓口の後方係でお客様の通帳を作ることなどが主な業務でしたが、現在は窓口でお客様の大事なお金をお預かりしています。」「窓口業務に出納業務と一度にたくさんのお金を覚えるのは大変ですが、お客様から『ありがとう』とお礼を言われたときは、この仕事をやっていてよかったと感じます」とやりがいを感じているようです。そんな佐藤さんの趣味はアコースティックギターの弾き語りです。「高校生のときに新型コロナウイルスの影響で学校が休校になった際に、ギターを弾いてみたいと思って始めたらすっかりはまってしまいました。もっといろんな曲に挑戦してみたいので、休日はギターの練習などを行っています」とプライベートを満喫しているようです。自分は負けず嫌いで元気な性格と話す佐藤さんに今後の目標を聞くと「仕事などで失敗してもそこでくじけずに、次に活かせるよう物事を考え、お客様のご期待に沿える職員になれるよう頑張ります」と元気に話してくれました。

佐藤さんの今後の活躍に注目です。

雄武町民憲章 (町民の誓い)

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記

Editor's note

▼7月末日、今月号表紙のピヤシリ湿原散策ツアーに参加しました。初めてピヤシリ湿原に行きましたが、道中が想像以上に過酷で湿原へ着く頃にはへろへろの状態でした。しかし、登り切った達成感と湿原の景色の美しさは、思い出に残るいい経験になりました。(松井)

▼新型コロナウイルス感染症の拡大により、とうとう北海道にも3回目の緊急事態宣言が8月27日から9月12日まで発令されました。雄武町は一般措置区域となりますが、これまで以上に基本的な感染予防を徹底し、新型コロナウイルス感染症に注意しましょう。(結城)